

## バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】世羅町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
42	2010.4			広島県	世羅町	18,413	278.29
構想の要約		世羅町は、家畜排せつ物や林地残材等の有効利用により、化石燃料使用量の削減、地域環境の改善、環境にやさしい循環型農業の推進及び農業生産額の向上、地域経済等の活性化、住民のバイオマスに対する認識の向上を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		1下水汚泥及びし尿処理汚泥のセメント原料化プロジェクト 2家畜排せつ物(豚ふん)からの熱回収プロジェクト 3木質バイオマス及び家畜排せつ物(鶏ふん)からの熱回収プロジェクト 4家畜排せつ物(鶏ふん、豚ふん尿)の高温高圧ガス化プロジェクト 5生ごみ及び家畜排せつ物等のメタン発酵プロジェクト 6木質バイオマスのチップ化・ペレット化プロジェクト 7家庭系廃食用油のBDF 化等プロジェクト 8資源作物(菜の花等)の栽培・活用プロジェクト					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物(菜の花)	○
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝	○		
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材		その他( )			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他( )					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	○
その他(セメント原料化)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他( )	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

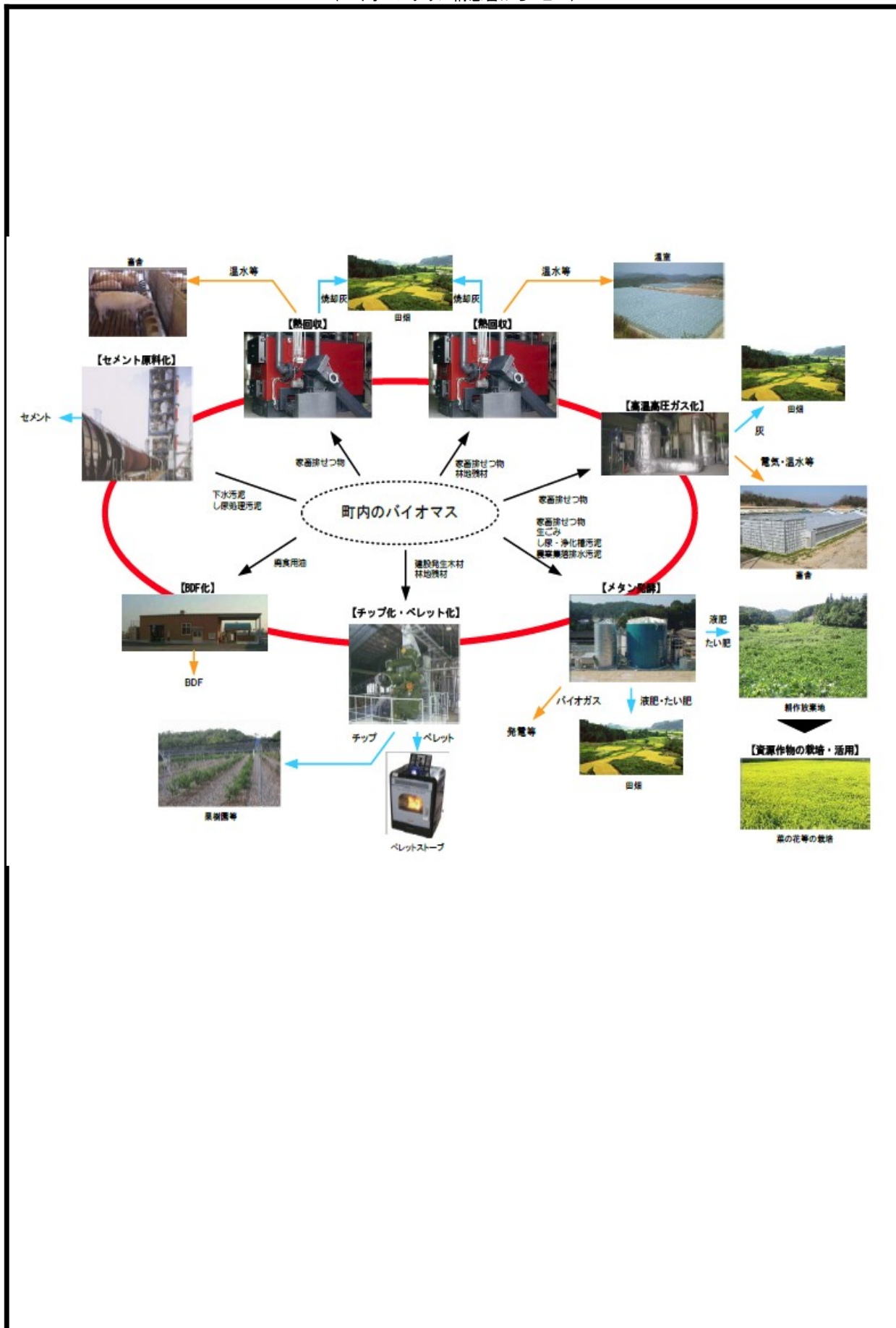
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

**バイオマス利活用目標**  
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量		変換・処理方法	目標仕向量		利用・販売	利用率	
	湿潤量 (t/年)	炭素量 (t-C/年)		湿潤量 (t/年)	炭素量 (t-C/年)			
廃棄物系バイオマス	家畜排せつ物	138,731	8,278	—	129,740	7,742	—	94%
	牛	43,939	2,622	たい肥化 メタン発酵	43,939	2,622	たい肥・農地還元 熱利用・発電等	100%
	鶏	47,964	2,862	たい肥化 直接燃焼 高温高压ガス化	47,964	2,862	たい肥・農地還元 熱利用・発電等	100%
	豚	46,828	2,794	たい肥化 直接燃焼 高温高压ガス化 メタン発酵	37,837	2,258	たい肥・農地還元 熱利用・発電等	81%
	生ごみ	826	37	固形燃料化 メタン発酵	826	37	RDF 熱利用・発電等	100%
	廃食用油	51	36	BDF化 飼料化等	37	26	BDF 飼料等	72%
	建設発生木材	517	228	チップ化 ペレット化	465	205	マルチング材 燃料等	90%
	剪定枝	49	11	たい肥化	49	11	たい肥・農地還元	100%
	刈草	337	28	たい肥化	337	28	たい肥・農地還元	100%
	下水汚泥	44	0.3	セメント原料化	44	0.3	セメント原料	100%
	し尿	4,153	16	セメント原料化 メタン発酵	4,153	16	セメント原料 熱利用・発電	100%
	浄化槽汚泥	9,870	38	セメント原料化 メタン発酵	9,870	38	セメント原料 熱利用・発電	100%
	農業集落排水汚泥	402	3	セメント原料化 メタン発酵	402	3	セメント原料 熱利用・発電	100%
	計	154,980	8,675	—	145,923	8,106	—	93%
未利用バイオマス	林地残材	655	146	—	131	29	—	20%
	枝木等	488	109	チップ化 ペレット化 直接燃焼	98	22	マルチング材 燃料	20%
	未利用間伐材	167	37	チップ化 ペレット化 直接燃焼	33	7	マルチング材 燃料	19%
	稲わら	10,120	2,897	飼料・敷料等	2,530	724	飼料・敷料等	25%
	もみ殻	1,953	559	敷料等	1,953	559	敷料等	100%
	農産残さ	2,296	188	たい肥化	2,296	188	たい肥・農地還元	100%
	果樹剪定枝	532	118	たい肥化	532	118	たい肥・農地還元	100%
	ゴルフ場刈草	11	2	たい肥化	11	2	たい肥・農地還元	100%
	計	15,567	3,910	—	7,453	1,620	—	41%
	合計	170,547	12,585	—	153,367	9,726	—	77%

# バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)



## 実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

	<p>添付別紙(パンフレット等)参照</p> <p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p>
事業の概要	